

IX 研修の成果と課題

児童の変容・成長から

本校児童の課題を踏まえて、国語科の授業展開に志教育の視点を意識しての授業を進めることによって、研修主題「自分の思いや考えを進んで表現する児童の育成」を少しでも図れたらという教員の思いで研修を積み重ねてきている。

研修主題を支えるのは、全ての教科領域等の基盤と考える国語科の言語活動を通しての授業展開である。

このような国語科の授業を進める中で、日々の学校生活でも児童に着実な変容・成長を見取れる場面が少しずつ生れてきている。日々の学校生活（実生活）で生きてはたらく言語活動及び志教育でありたいと考える教員の思いは少しずつ児童に浸透しつつあり、児童も「**自信をもって、自分の思いや考えを進んで表現できる**」ように成長している。

私たち教員の誰もが「凄い！びっくり！着実に変わってきているな！」という場面のいくつかを記述する。

1) 朝会や集会の場面から

朝の挨拶が

校長先生と元気に挨拶をしましょう。

- ・「場所はひだまり広場（2Fホール）、体育館で」
- ・「6年生の代表児童の輪番制で」

* 事前に「自分の思いや考え」を考えて挨拶に臨むように指導している。

- ・「マイク使用で」
- ・「マイク使用無しで」

今日は天気が悪く、雨です。静かに教室で過ごしましょう。
では、校長先生と元気に朝の挨拶をしましょう。

* 代表児童は、個々に自分の順番の時に「今日、みんなに自分の思いや伝えたいこと」を事前に考え、当日マイク無しで伝えるようになってきている。

今日は運動会があります。
しっかり練習してみんなで頑張りましょう。

では、校長先生と元気に朝の挨拶をしましょう。

聴取している他の児童も真剣に聞き、「今日は誰が代表で、どんなことを言うのかな？」という思いで朝会及び集会に参加する真剣な姿が見られるようになってきている。

今日は5年生の蔵王合宿壮行会です。
気持ちよい壮行会にしましょう。

では、校長先生と元気に朝の挨拶をしましょう。

* マイク使用無しは、朝会や集会だけではなく、体育館で行う終業式でもその様子が見られる。それは、一学期を振り返ってとか二学期に向けてとかの作文朗読の場面である。広い体育館でもしっかりと聴取することができる。

2) 学校行事の場面から

- ・「本校では、運動会の閉会行事で全学年の代表児童の感想発表が設定されている。」
- ・「事前に、感想発表代表児童は決めて本人に伝えておく。」
- ・「原稿は無しで、全校児童の前に6人が整列して1年生から順番に即興で発表する。」

< 1年生代表児童の感想発表 >

しょうがっこうには行ってからの初めてのうんどうかいでした。かぐらをおどるのがとてもむずかしかったけどいっしょうけんめいおどりました。らいねんのうんどうかいではかぐらをじょうずにおどりたいです。
(女子)

< 2年生代表児童の感想発表 >

あいてがつよかったけど、つなひきをがんばりました。(男子)

< 3年生代表児童の感想発表 >

ことしのうんどうかいでは、ときょうそうで1位になったことがとてもうれしかったです。4ねんせいになっても1位をとりたいです。

たてわりはんのつなひきでは、ゆうしょうできたのでうれしかったです。
(女子)

< 4年生代表児童の感想発表 >

ぼくはつなひきとりれーをがんばりました。つなひきはけっしょうにいつてちからをぜんりょくでだしました。

リレーも2位になってうれしかったです。らいねんは一位になりたいです。(男子)

< 5年生代表児童の感想発表 >

わたしはうんどうかいのときょうそうではぜんりょくではしたので1位になりました。つなひきではがんばりましたが、かてませんでした。

らいねんは、ぜんぶのしゅもくで1位をとったり、ゆうしょうしたいとおもいます。
(女子)

< 6年生代表児童の感想発表 >

ことしのうんどうかいは、6ねんせいさいごのうんどうかいでした。

ことしはきょねんとはちがつて、たてわりはんでのうんどうかいでした。

そうごうとくてんでは、1位になれませんでした。はんのみんなできょうりょくしあつてよいけっかをだせたのでよかったとおもいます。

けっしょうにはすすめませんでした。あかチームへのおうえんをがんばりました。ことしの6ねんせいのうんどうかいは、とてもよいおもいでになりました。
(女子)

3) PTA行事の場面から

- ・「PTA主催サイエンスショーでの児童の感想発表である。」
- ・「事前に、感想発表代表児童は決めて本人に伝えておく。」
- ・「原稿は無しで、全校児童及び保護者の前で順番に即興で発表する。」

<低学年代表児童の感想発表>

とてもいいじっけんでした。(男子)

<中学年代表児童の感想発表>

いちばんたのしかったことは、くうきほうです。
りゆうは、おおきいわやちいさいわがいっぱいとんでいたからです。
こんどはいえでもやってみたいとおもいます。

(男子)

<高学年代表児童の感想発表>

きょうのサイエンスショーでは、じゅぎょうでならっていないことやじゅぎょうでならったことをはってんさせたものもあり、たくさんのかんごをまなぶことができました。

また、くうきほうをつかったじっけんでは、テレビやほんでみるよりも、はくりょくがあつて、すごかつたです。そのほかにも、よそうとちがつたじっけんがあり、わくわくしながらみることができました。いえでもできるじっけんがあれば、やってみたいとおもいます。

きょうのサイエンスショーで、かがくやりかのおもしろさをあらためてかんじることができました。

きょうは、ほんとうにありがとうございました。

(女子)

研修主題を踏まえたまとめと課題

日々の児童の様子と全国学力・学習状況調査結果から本校児童の課題を押さえ、教員の指導力をより一層高めることによって、少しでも課題を改善できないかと考えた研修である。

その課題改善の一方策を「ミニ授業研修体制の推進」と「みやぎの志教育の三つの視点の活用」を熟慮し、国語科の授業作りを通してと考へた。

そのためには、教員が児童の課題と指導力のより一層の向上を図ることに真摯に向き合うことであつた。

- 具体的には、
- ① みやぎの志教育の精神(方向性)を研修し、理解に努めること。
 - ② 国語科として授業を成立させるための研修を蓄積すること。
 - ③ 指導力向上の研修を蓄積すること。
 - ④ 学校行事等をはじめとする特別活動を活用すること。
 - ⑤ 課題を意識して、根気強く児童に接すること。

以上のことに努めてきた。

その結果、小さな一歩ではあるが、児童に確かな成長を感じ取ることができる。

具体的には、① **児童の言動に自信を感じ取ることができる。**

- * 学習場面でも
- * 各種学校行事等の場面でも

② **学校生活で落ち着きを感じ取ることができる。**

③ **日常の様子や平成25年度の全国学力・学習状況調査結果から好ましい変容を見取ることができつつある。**

- * 国語科の「書く能力・読む能力」及び算数科の「数学的な考え方」は、まだ好ましい状況ではない。

しかし、算数科の「数量や図形についての技能や知識」はかなりの高正答率を示すようになってきている。

すなわち、算数科の基礎基本が身に付きつつあると考察される。

これは、国語科を中心とする学習指導と学校行事等を中心とする特別活動等で、教員がみやぎの志教育の三つの視点を意識して、児童の心の育成及び指導を蓄積することにより「具体的なものの考え方や見方」が芽生えつつあるのではないだろうか。

私たち教員も改めて指導力向上に努めることができた。

具体的には、① **学習指導要領の総則と国語科を改めて熟読する機会を得ることができた。**

② **みやぎの志教育の精神（方向性）を学習する機会を得ることができた。**

③ **「教員としての基礎基本共通理解事項（本校の最低限の押さえ）」を確認し、授業の進め方を見直す機会を得ることができた。**

④ **教材分析と児童理解の大切さをより一層実感することができた。**

今後も実生活で生きてはたらく言語活動の充実に努め、児童が「自分の思いや考えを進んで表現する」姿を願って、それに向けて研修を蓄積したいと考える。